



# SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2021～2022年度 RI会長 シェカール・メータ  
RIテーマ 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

クラブテーマ「会員の健康と地域リーダーの育成、  
そしてロータリーの基本、規律を大切に」

会長 米山晴敏 幹事 仲原実圭

## 第1500回 例会 2022.5.27(金)曇

司会：田村康晃君  
ロータリーソング「日も風も星も」指揮：原見多君

事務所 三島市泉町9-8 1F南  
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210  
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

### 会長挨拶

会長 米山晴敏君

冒頭の少しの時間をゲストのセイコー電気の川口さんにお話したいと思います。

川口さん緊張していますか？していますよね。私も約20年前に例会に初参加して緊張した事を覚えております。その当時の私は、時間がない、お金に余裕がない、奉仕にも興味がありませんでした、今は時間を作る名人になりました、お金にも多少の余裕ができました、奉仕が楽しくなりました。

変わった最大要因はロータリーに入会した事です。今では誘ってくれた先輩に社会人として、職業人として、成長のチャンスがくれたと思って感謝しています。個人では難しい地域社会への奉仕活動ができる事。年齢や職業の違いを埋めて友情を深めることができる事。職業の高潔さを求める意欲が湧いた事。助け合う気持ち芽生えた事。それらをロータリーで教えて貰いました。川口さん、ロータリーが自分のためになるかどうか、人の助けになるかどうか。ロータリーから得る、多くのリソース、アイデア、パートナーシップを自分や家族、会社や従業員に活用できるのかわるか？ここに来たことはチャンスなのか、違うのか、自身で調べてください。

ここに今年度クラブの活動写真があります、コロナ禍だったので親睦活動は入っていませんが参考にしてください。ここにいる誰もが川口さんをフォローしてくれます。入会しなくてもいいんです、どこかで、いつか、一緒に奉仕活動をしましょう。ちなみに来週来ると珍しいものが見られます。時間があったらどうぞ来てください。

昨年秋、山本パスト会長に日本赤十字の卓話をさせて頂きました。その時私は、大きな勘違いをしていることに気づきました。ロータリーは世界最大の慈善奉仕団体であると思っていましたし、口に出して言っていました。ロータリーはチャリティナビゲーターで最高位である4つ星の慈善団体ではありませんが、もっと上が有りました。IOC・赤十字国際委員会・カネギー財団・ロックフェラー財団・ゲイツ財団など名だたる組織が上位を占めていることを知りました。

国際ロータリー自身も、もっと世の中の役に立とうと、上位に目標に立てていることも知りました。現在ロータリーは20位？と聞いております。赤十字国際委員会は192カ国、日本の拠出額は世界で20位、アメリカの19分の1、注目されている、スウェーデンの3分の1以下、内容は家族再会支援、被拘束者訪問、行方不明者捜索などの法医学、生計安定支援、水と難民住居、医療支援、障害者支援、人道法の普及、武器汚染処理、などです、山本パスト会長が卓話をやってくれなければ調べることもしませんでした、知ることなかったでしょう、ありがとうございました。

ようこそせせらぎ三島  
ロータリークラブへ

川口博良さん(服部君のゲスト)

### 出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	25/30	83, 33%	26/30	86, 67%
今回	22/30	73, 33%	会員総数	32名

### 欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

石井(司)君、遠藤君、大村君、加藤君、小島君、篠木君、土屋(和)君、土屋(巧)君

(\*出席免除会員の欠席者 片野君、中村君)

### おめでとう

会員誕生日 5月31日 田村康晃君

入会記念日 5月31日 山口辰哉君

### スマイルボックス

中村徹君：今年1月末に喉頭がんで静岡がんセンターに2か月間入院、抗がん剤、放射線療法を受けてきました。会長はじめ皆さんにはご心配をかけましたが、今週初めCT検査で完治したと診断を受け、例会に復帰することが出来ました。スマイルします。

小林勝君：5月22日甲府で行われた地区大会に出席してきました。報告は後程行います。

仲原実圭君：21.22日に2620地区の地区大会に参加してきました。何年ぶりになるのでしょうか。1000人からのロータリアンが集まった大会は爽快でした。

野村諒子君：甲府、地区大会に参加させていただきました。ありがとうございました。6月議会が始まります。一般質問のテーマ準備中です。頑張ります。

藤川智徳君：本日早退させていただきます。

伊丹雅治君：本日早退させていただきます。すみません。

## 地区大会報告

会長 米山晴敏君

5月21日、14時から地区委員長・会長・幹事会に出席してきました。開会点鐘で始まり挨拶の後、各委員会の報告と大会決議案の審議を行い18時に閉会点鐘で終了しました。その後、国際ロータリー理事歓迎晩餐会に出て酔ってその日は終了しました。

次の日午前中、地区指導者育成セミナーに参加しました。昼からは小林次年度会長と今年度入会した、野村さん、高橋さん、土屋さんが合流しての地区本会議に出席してきました。

感想は、各地区グループ、各クラブの活動報告を聞いて、コロナ禍にしてはせせらぎ三島は頑張っている方だなと感じました。ロータリーセントラル登録も順調に伸びて75%までできました、もう一歩で達成できます。地区指導者育成セミナーを通じてロータリーの『もっと行動しよう、もっと成長しよう』はせせらぎ三島RCは充分実践していると感じました。

また、伊豆山の土石流で被害のあった熱海南RCより義援金7000万の報告とお礼がありました。気になったのはRI規定審議会の一部内容が激変すぎて理解するのに時間がかかりそうだと思います、内容につきましては7月1日までに精査して次年度にお知らせしようと思います。

小林 勝君

5月22日 甲府北RC主催の、2620地区 2021-2022年度の地区大会に参加してまいりました。3年ぶりに行方リアル大会で、過去何度も地区大会は参加しましたが新鮮な感じがしました。聞くところによれば、甲府北RCは会員数が20名しかいないクラブだそうです。今回の地区大会を始め、これまでの1年間、会員全員が一致団結してガバナーを補佐しなければとてもではありません。会員の皆様のご苦勞は、私共では計り知れないものがあつたのではないのでしょうか。一年間ご苦勞様でした。

野村諒子君

YCC県民文化ホールという大きな会場で、1000人以上の会員が一堂に集まり大きな大会でした。静岡県内の会員が7割以上いたと思いますが、静岡県内には多くのロータリークラブがあることが分かりました。小林ガバナーによるご挨拶やシュカール・メーターR1会長のご挨拶は堂々としていて、感心しました。また、RAC活動紹介では、様々な活動があることを知りました。せせらぎ三島ロータリークラブの活動も紹介され、他の地区の活動に引けを取らない立派な活動だと感じました、これからも、皆さまにご指導いただき、頑張っていきたいと思います。

高橋大輔君

地区大会に参加させていただきましたが、その中で印象に残った二点についてお話します。

まず一つは、ロータリーの組織の大きさです。当日は千人以上の方が参加されたんですが、日本にはこの地区が32あるということでした。今まで日本のロータリアンの人数やクラブ数を聞くことはありましたが、数字が大きすぎて想像できませんでした。地区大会に参加することによって、それを少し肌で感じる事が出来たかと思います。

もう一つは、奉仕に制限はないということです。地区大会の中でロータリー奉仕日の各クラブのVTRが紹介されました。当クラブの食を通じた奉仕活動もそうですが、このVTRによって様々な奉仕活動を知ることが出来ました。そこで感じたのが、やる側の想いがあれば様々なことが奉仕活動として出来るということです。自分自身の想いはまだ見つかっていませんが、積極的に奉仕活動に参加できればと思います。地区大会参加させていただき、ありがとうございました。

## 地区研修・協議会報告

新会員部会 野村諒子君

地区研修全体会では、国際ロータリー会長が女性の会長さんであることに感銘を受けました。海外では重要なポストを女性もかなり受け持っています。男性と同じように、女性が自信を持って活動することができるのも、ロータリーの魅力だと知って欲しいと思いました。小林總一郎ガバナーの、ロータリーに対する思いに感銘を受けました。新人研修では、ロータリーの理念を理解し歴史と伝統を重んじつつも今の社会への貢献をいかにしていくか、初心を忘れずに常に考えていきたいと思いました。

## 委員会報告

3035委員会 親睦活動委員会

『医療従事者に花束を』は11月の種子植え、球根植えを手作りで始まり、手入れをしながら4月に収穫しチューリップとかすみ草で花束を作り裾野日赤病院に届けました。

一方では2幼稚園の近くの田圃にレンゲ草を植え、咲いた田圃で子供たちに遊んでもらいました、また幼稚園の先生と子供たちがレンゲ草で葉やドライフラワーや感謝の寄せ書きを手作りして医療従事者に送りました。

5月に裾野赤十字病院から『手作り心こもった贈り物で心が温まります』と感謝の言葉と感謝状を頂きました。

現在、日赤病院の待合所の掲示されています。

ご参加される方は、お申込みください。

社会奉仕委員会

中山年度から支援しているおたまちゃん食堂が6月から一般社団法人となり、長泉町支部、小山町支部も発足しました。他地区の他団体(フードバンク・パントリー)との連携も始まり、ビジョン『貧困がこどもの未来を奪うことのない社会を実現する』に向かって大きく前進しています。

貧困家庭への支援、子ども食堂・学習支援・フードパントリーなどの以外にも専門家サポーターと連携するようになりました。コンビニの支援や企業、個人の支援も数倍に増えました。押田代表から『せせらぎ三島RCさんにはおたまちゃん食堂と子供たちの命運を開いていただいて心から感謝申し上げます』と言葉を頂きました。

